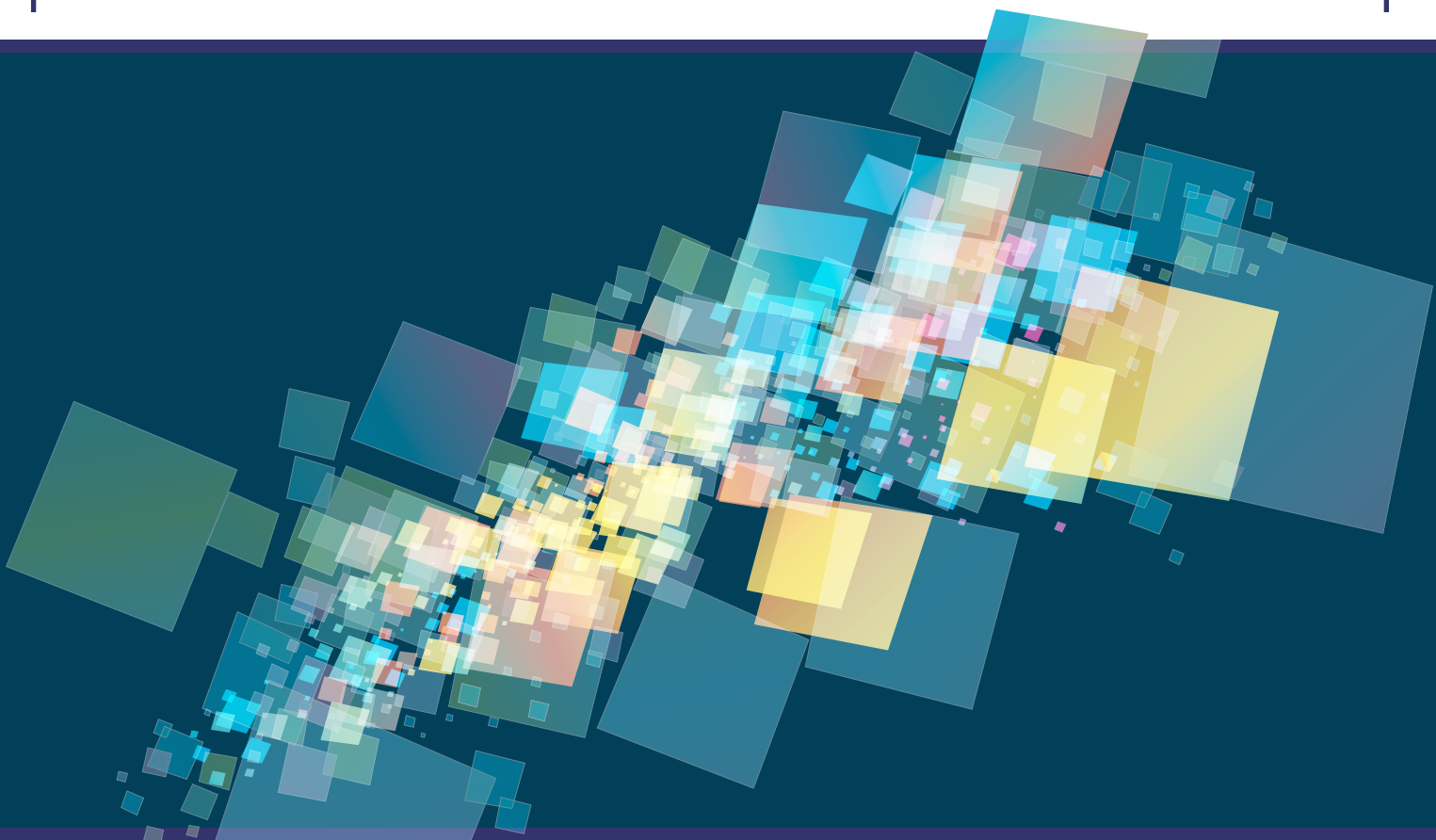


# miracle WORLD

vol.10

2016. 02. 09.



株式会社ワールドソフトイーエス

# 目次

社長挨拶 ----- 1

This Year's new face ----- 2  
今年の新入社員

イベント企画室 ----- 4

マラソン部の活動報告 ----- 6  
WSRunningClub

新しいことにチャレンジ ----- 8  
よい仕事おこしフェア2014  
リテールテックjapan 2015

2014年社員旅行 in帯広 ----- 10  
を振り返って

SPECプレゼン大会2014 ----- 11

終わりの言葉 ----- 12



井上社長より

## 2015年度19期社長挨拶



# 代表取締役社長 井上浩則

### 18年間を振り返り

ワールドソフトを設立したのは36歳の時。設立当初は、3人からのスタートで大岡山のワンルームマンションが事務所。数か月で社員が数名増えたので近くの2DKのマンションに移動。まだまだ社員を増やしたいために採用活動を考えるときっちりとした事務所を構えなければならないと思い、目黒区自由が丘の事務所に移転をいたしました。

今年の6月現在で社員数35名となり、毎月行う定例ミーティングでは会議室が満杯。せっかく集まってミーティングを行ってもテーブルでメモも取れない状態のひとも。東京オリンピックまでのあと5年、IT業界は右肩上がりに推移していくことを想定し、事務所移転準備室を作りみんなで新オフィスの場所をどうするか・どんなレイアウト・会議室は、などなど、検討段階に入ってきました。

3年前より北海道札幌市内の大学・専門学校生、韓国大邱の大学生を含め毎年2名ずつの新卒の採用をしてきました。来年からは首都圏の大学の大学の新卒採用にも力を入れる予定です。

前回の社報の挨拶でも書きましたが、私は新人から2、3日目まではソフト開発会社の売れない営業マンでした。オフコンやパソコンを売りましたが自分の人件費以上の売上はなくなかなか会社に利益を生み出すことはできませんでした。その会社には私を育てていただいたことにすごく感謝しています。WSを設立し15年くらいは一生

懸命に営業に力を入れてきました。ここ数年は大学の先輩であるKI銀次郎さんの指導をしていただく機会があり、毎朝のメルマガを読んで日々勉強させていただいております。そのメルマガで一番大事なのは仕事も遊ぶ時も“感謝”・“謙虚”・“無欲”この言葉を頭に入れていろんな方とお会いするようにしています。

最後に、数か月前に帯広のかつ井やのトイレで以下の文章に出会いました。

打つ手は無限 滝口 長太郎

どんな時でも どんな苦しい場合でも  
愚痴を言わない。  
参ったと泣きごとを言わない。  
何か方法はないだろうか  
何か方法はあるはずだ。  
周囲を見回してみよう。  
いろんな角度から眺めてみよう。  
人の知恵も借りてみよう。  
必ず何とかなるものである。  
なぜなら打つ手は常に無限にあるからだ。

この文章を書いた方は、長太郎カントリークラブの経営者で経営難になった時に以下のことをを行い、ゴルフクラブを再生したらしいです。

1. ゴルフコース途中の売店をただにした。
2. お客様の車を洗車した。
3. お客様の靴を磨いた。

以前に聞いたことがありましたが、今になって素晴らしいことに気づきました。

先月私は55歳になりました。いろんな方のいろんな支援でここまで来れました。まだ、何年かは経営をしていかなければなりません。感謝・謙虚・無欲を頭の真ん中に入れ、無限の可能性を見つけていきたいと思えます。



第5回 宮ヶ瀬湖24時間リレーマラソン  
2014年8月

# This year's new face

今年の新入社員



## 千葉 紀洋 (中途採用)

### 自己紹介

昨年12月末より入社しました千葉と申します。あの川幅日本一で有名な埼玉県鴻巣市で生まれ育ち、現在はさいたま市桜区に住んでおります。休日は7才と3才の子どもたち2人に振り回されています。最近は長男がサッカーとスケボーにはまっており指導しています。

また、前職の影響もありますが、ジーンズの事なら何でもお相談ください！どんな方にも合うデザイン、カラー、シルエットの物をお探し致します！

ご用命があればお気軽にご相談下さい。

### IT企業を選んだ理由

前職でアパレルのアプリ広告営業をしておりました。その経験を活かし選びました。IT業界の知識は勉強中です。

### 前職の経歴

某アパレルショップで10年間、店舗マネージャーとして従事。その後1年間アプリの広告営業。

### 趣味

ドライブ、スポーツ観戦、最近はボード。

WSをこんな会社にしていきたい  
飛び込み営業を強化し、『ITのご相談ならWSへ』と認知されるようにしていきたい。

### 最後に一言

末永く宜しくお願い致します。

## 中野 範明 (中途採用)

### 自己紹介

はじめまして、中野範明と申します。この度、平成27年1月より、ワールドソフトイーエスでお世話になることとなりました。ある社員の方よりお声をかけて頂き、自分の中でのタイミング上手く重なり今回の転職と繋がりました。年齢は35歳とフレッシュ感はありませんが、初心に帰るから頑張っていきたいと思っております。

### IT企業を選んだ理由

接客の仕事もしてみたく転職しやりがいなどもありますが、元々12年程IT業界で仕事をしてきたこともあり、生活のリズムや自分の中での優先順位など、色々な事情で戻る形となりました。

### 趣味

バスケットボール、スノーボード

### WSをこんな会社にしていきたい

WSはこれから社員を増やし会社拡大をしてゆく発展途上にあると思いますので、その中で個人個人の能力を発揮し、お客様より困ったらワールドソフトにと言ってもらえるように。

また、先々は自社内に開発プロジェクトを持てるような規模になって行けるのが望ましいと思います。

### 最後に一言

先にも述べた通り、フレッシュ感はありませんが、初心に帰るから頑張っていきたいと思っております。





## 齊藤 貴大 (新卒採用)



### 自己紹介

皆様お疲れ様です、齊藤貴大です。  
北海道情報大学システム情報学科を卒業し  
弊社に入社致しました。  
生まれてからずっと札幌で暮らして居まし  
た。現在は初の一人暮らしに奮闘していま  
す。

### なぜIT企業を選んだのか

大学で学んだことを生かしてみたい、とい  
う単純な理由です。

### 趣味

大学時代にドイツゲームやTRPG、カードゲ  
ームが好きになりました。  
興味のある方は是非ご連絡下さい。

### 東京に出たらやりたいこと

地理が苦手なので、自分の住む場所の周辺  
や東京の名所を回って覚えたいです。

### WSをどんな会社にしていきたいか

世界、の前に日本全国で有名な会社にして  
いきたいです。

### 言いたいこと

精一杯頑張っていきます、よろしく願い  
します。

## 李 峻炯 (新卒採用)

### 自己紹介

私は韓国の嶺南(ヨンナム)理工大学出身  
で今年24歳です。  
家族関係は父と母と妹で私を含めて4人家  
族です。  
日本語も仕事もまだ未熟ですが、できるよ  
うに頑張ります。  
よろしくお願いいたします。

### なぜIT企業を選んだのか

高校の時からIT関連の仕事に興味がありま  
した。  
それでIT関連の資格を取ってコンピュータ  
系列に入学しました。

### 趣味

趣味は歌を歌うこととスポーツです。  
バラードを歌うことが好きで韓国の歌を歌  
っていましたが、最近日本の歌(中島美嘉  
の`雪の華`)を練習しています。  
スポーツは球技(サッカーや野球やバスケ

ットボール等)が好きです。

### 日本に就職した理由

高校の時にアニメとドラマを見てから日本  
に関心がありました。  
大学の時、日本就職クラスがあると聞いて  
そのクラスに入って、日本語とコンピュー  
タシステムの専攻の勉強をしました。  
一度語学研修で1ヶ月福岡に行きました。  
その時に日本に就職したいという思いが強  
くなりました。

### WSをどんな会社にしていきたいか

入ったばかりなのでわかりませんが、全社  
員がスムーズにコミュニケーションできる  
ようにいきたいです。

### 最後に一言

いつまでも新入社員の初心を忘れず、優秀  
な社員になるため、頑張ります！



# イベント企画室

イベント企画室長 田村 嘉信



みなさんこんにちは。  
イベント企画室の田村です。

イベント企画室を発足し早や1年半の月日が流れました。  
当企画室は

- ① 社員間の交流を深め
- ② 社員の負担を軽減させ
- ③ 社員の心を育て
- ④ お客様へのアピール素材を作る。

という目的で発足されました。

今期で活動した内容は7月に創立記念パーティー、9月にバーベキュー、11月に社員旅行、12月に忘年会、3月にボーリング大会、4月に花見を開催致しました。活動内容の様子を記述していきたいと思えます。

## 【19周年記念パーティー】

ほぼ全社員が参加し、ゲストで磯部様、諸岡様にお越しいただきました。

諸岡様は、歌も披露してくださり、そのパフォーマンスは音響設備やスペースが無いという事を全く感じさせないもので、皆圧巻され見入っていましたね。ビンゴ大会も盛り上がり、それぞれがバラエティーに富んだ商品をGe tしていました！（笑）

次回ももっと盛り上がってもらう為にイベント企画室総力を挙げて企画を練ってまいります！



## 【バーベキュー】

オープンドアの不破様やウィッシュワークの小山様などゲストの方も参加していただきました。

バーベキューの定番であるカレーライスを社員皆で作りました。白米は飯盒で炊きました。飯盒炊飯なんて皆さんいつ振りでしたか？自然の中で皆で食べるカレーは絶品です。本当に美味しかった。

夜遅くまで焚火の周りで話込んだりトランプをして過ごしていました。

こういった自然の中で時間を過ごすという事は貴重な体験です。

特にお子様は喜ばれると思います。

ぜひ次回は一緒に参加されてみてはいかがでしょうか！





## 【忘年会】

今回はこのタイミングで新しい仲間となる加藤さん、千葉さんとの初顔合わせの場にもなりました。

作業の都合上途中参加でしたので駆けつけ一杯というところで恒例の反省と抱負を述べるコーナーへ。

みなさんいろいろな思いを述べている中、やはりホットな話題といえば「朴さんの〇ザの件」。

不動前メンバーは容赦なく斬ります。(笑) 笑いごとではありませんが、穏便に済んだのでここではよしとしましょう。

一年の嫌な事はこの「忘年会」で全て飲んで忘れましょう！



桜も何とか雨風に耐えてくれて、僕らを魅了してくれました。

お子様連れの社員も居て、終始和やかな雰囲気の中で過ごせました。

今年はわさび寿司アンルーレットならぬ「デスソース寿司アンルーレット」。

当たった方は暫く話せませんでしたよ(汗) 来年はわさびに戻しましょう(笑)



ここから本領を発揮されたのはV i v i t yの海野さん。

腹のそこから笑かせてくれました！(笑)

個人的には高橋さんと海野さんの北の屋台での掛け合いが最高に好きです。(動画何度も観ちゃってます)

見て食べて走って飲んで笑って・・・最高の社員の方たちと最高の思い出になりました。

最後に弊社の帯広営業所を見たことが無い社員もいた為、視察して空港へ。

楽しい旅もこれで終わりか〜と寂しい気持ちで空港を後にしましたね。

現地での連携も滞りなく進み無事社員旅行を終えることが出来たのはみなさまのご協力の賜物だと思っています。



## 【第2回WSボーリング大会】

今年一発目のイベントとして3月にボーリング大会を開催致しました。

目黒で勤務されている館山さんに参加していただきました。

また、昨年は都合で来られなかった社長も急遽参戦していただきました。

皆さん久しぶりのボーリングという事もあって始めこそは苦戦していましたが次第にストライクも多発するようになっていきましたね。

その度、チーム内での掛け声やハイタッチが飛び交っていました。

個人競技もいいけど、やっぱりチーム戦は連帯感が生まれていいですね！



## 【花見】

花見は日にち選定が難しいんです。桜の時期は2週間くらいなので1週間違うだけで全然雰囲気変わってしまいます。

今回も花見スタート直前まで雨が降っていましたが、昨年同様スタートと同時に雨は止んでくれて一安心。

## 【社員旅行】

行き先は「北海道帯広」。

ちょうどその時期に開催されている「とかちフードバレーマラソン」に参加するマラソン組みとそうでない観光組みの2パターンのプランを用意致しました。

また、帯広にインする日程が二日に分かれていた為、担当者は相当神経を使ったと思います。

旅行当日を迎え、北の大地で自然や食を楽しんだり、その雄大で真っ直ぐな道を走り抜けたり。

沿道には沢山の地元の応援の方々が声を掛けてくださり、とても励みになりましたね！

ハーフを走った社員も何名かいましたが全員無事完走出来るととてもいい体験になりました。

一方観光組みはパークゴルフに焼肉・ジーンズスカンをたらふく堪能していただけたかと思えます。

そして「ばんえい競馬」ではローカル番組にも出演し、協賛レースを開催しました。

初めて競馬をする社員も多かったと思いますが、とても良い記念になったと思います。

3連単を的中させる社員もいたんですよ！そして夜になると「北の屋台」のマスターたちや「ひげちゃん」の従業員の方々など大変お世話になりました。

やっぱり北海道は食べ物が抜群に美味しい！

お酒もそこそこ入り、一発芸の大会に・(笑)

と、今期はこの様なイベントを企画してまいりました。

普段社長や他現場との交流する機会があまりないのでこういった機会を思う存分使っていただきたいですね。

特に新人さんなんかはこういった行事に参加することによって、社内の雰囲気や人間的側面が見られて充実した時を過ごせるのではないかと思います。

来期は花火やCSR活動など新たなイベントを企画していきます。

またルールの見直しを行い、よりみなさんに充実した時間を提供していければと考えていますのでイベントの際はみなさん奮ってご参加ください！

今後ともイベント企画室をよろしくお願ひ致します。



# マラソン部の活動報告

WSRunningClub

## ■メンバー

会長 井上 浩則  
部長 大槻 紀雅  
副部長 根岸 泰明  
広報 田村 嘉信  
事務 松井 由美  
会計 奥山 勇志  
選手 鈴木 章文  
佐藤 隼人

## ■大会参加実績

◇2014年8月23日  
第5回 宮ヶ瀬湖24時間リレーマラソン

◇2014年11月2日  
2014フードバレーとかちマラソン

◇2014年11月9日  
第24回坂東市いわい将門ハーフマラソン大会

◇2015/4/19  
第25回かすみがうらマラソン大会

## 〈宮ヶ瀬湖24時間リレーマラソン〉

本大会は他のマラソン大会と概要が大きく異なり、個人競技ではなく「24時間チームメンバーと交代しながら周回コースを何周走れるか!」といった内容となっております。



内容の通りチームワークがとても大切になってきます。

1チーム最大15人まで。今回はマラソン部員他、井上社長のお知り合いの方や、

仕事現場から助っ人を呼んでのぞんだ大会になりました。

チームワークは走る前から帰るまで必要で、テントを協力してはり、マラソンが終了したら分解して片づけるなど協調性の大切さを教えてくれた大会でした。

夜中には柄沢取締役、中野さんが差し入れと応援に来てくださりとても感謝しております。

本大会は仮装して参加しているチームが多く、疲れを感じさせないとても面白い大会でした。

また、シャワーやマッサージ(※有料)も完備されておりランナー達にとって優しい大会です。

宮ヶ瀬湖24時間リレーマラソンは今年も参加確定となっておりますので、メンバーは変わりますが目標もって有意義な大会にしていきたいです。



## 〈フードバレーとかちマラソン〉

2014年度社員旅行の1日を利用して、出場したのが「フードバレーとかちマラソン」になります。

社員旅行の企画者の方々にはスケジュール調整などしていただき、マラソン部一同とても感謝しております。

今大会はマラソン部全員参加のほか、高橋部長、白川さん、朴さんが参加しました。



マラソン部以外の方が参加する大会は初めてで、マラソン部も活性化してきたなと感じました。



また、スタート地点では社員のみなさんが応援してくださり他の大会ではない緊張感もありました。

コースは北海道ならではの農地を見ながらの走行、特に酪農地帯が多く大自然の中走り抜いた感じを今でも肌が覚えております。

北海道出身松山千春の名曲、「大空と大地の中で」の歌詞の通り「果てしない大空と 広い大地のその中で」私たちはマラソンをしているんだなと思いました。

毎年北海道に行くのは難しいですが、また参加できる機会をみつけて走りたいです。





## 〈坂東市いわい将門ハーフマラソン大会〉

本大会はマラソン部メンバーの都合もあり、参加者が部長大槻、副部長根岸の二名でのぞんだ大会となりました。

行くまでの天候はどんより曇り空。お天気の神様はランナー達が走り出すのを待っていたかのように、スタートの合図と同時に生憎の大雨となりました。

ゲストランナーでは有森裕子さんが参加しており、途中途中で“さー頑張っ！さ

ー頑張っ！” “まだまだこれから！ネバーギブアップ！”などランナー達に声をかけながら走っていた姿は今でも覚えています。

将門マラソンの見どころといえば、毎年マラソンと同時に将門祭が開催されているところです。

大雨の中、お祭りに来ている大勢の人たちが沿道で応援してくださり、一つの頑張

りにつながりました。

もし晴天だったらと思うと、他の大会では考えられない人数の人たちが応援してくださり、走る元気が今回以上に湧いてきます。

マラソン終了後はお祭りを見ることなく帰宅しましたが、次回参加する時は是非寄ってから帰りたいものです。

## 〈かすみがうらマラソン大会〉

マラソン部結成してから初の同じ大会への参加となったのが、このかすみがうらマラソン大会です。

去年は会長の井上社長、松井、根岸の三名でしたが、今年はマラソン部六名と参加人数が二倍になり前回よりも活気づいた大会になりました。

走行距離は全員10マイル。12キロ地点までは土浦市内を走り、後半約4キロは今大会の見どころである霞ヶ浦を左手にしてゴールまで走りきるようなコースです。

海のように広大な霞ヶ浦の湖は風景の美しさの反面、ランナー達に「まだまだゴールは先だよ」と訴えかけてくるようでした。

沿道では大勢の方々が応援してくださり、その多くは地元の学生でした。また、ご近所の人達も家の前から応援してくださり、最後まで走りぬくための元気をくれました。



霞ヶ浦マラソン大会は来年3回目の参加もしていきたいと考えていますので、今回不参加のマラソン部員はもとよりマラソン部でない方も是非来年は参加してみたいかがでしょうか。

WS  
RUNNING CLUB



# 2014よい仕事おこしフェア

出展について

営業企画室 千葉 紀洋

2014年8月5日～6日に東京国際フォーラムで開催された、城南信用金庫様主催の「2014よい仕事おこしフェア」に出展致しました。



およそ2か月前の6月4日、岩本さん、山下さん、土屋さん、大槻さん、田村さん、朴さん、松井さんにお集まりいただき、出展に向けての準備のためのキックオフミーティングを実施しました。それぞれの役割分担を決め、ブースレイアウト・装飾決定、ポスター制作、アンケート帳票作成、ノベルティの扇子オーダーなどの準備を進めて行きました。

また、夏休みということもあり子供の来場者向けのマジカルミステリーツアーという企画の為に、クイズ問題の作成とクイズアプリの制作（岩本拓門さんにAndroidアプリを制作してもらいました）を行いました。



開催日前日の8月4日午後、出展準備。

駐車場から会場までの距離が長くテーブル等の運搬に苦労しましたが、小池さんが準備の手伝いに来て下さり、滞りなく終了。

8月5日・6日の開催日は、私と松井さんが常駐、井上社長、朴さん、田村さん、坂元さん、大槻さんが入れ替わりで会場に来て顶けました。

主催者の公式発表では2日間の総来場者数は40,764名とのことでした。

東北復興応援の物産展も併設されており、会場全体としてはにぎわいがありました。

ワールドソフトのブースでは、スマートフォンアプリ開発、Google Apps導入支援、Wagbyでの業務アプリケーション開発等を紹介しました。

出展小間数は全体で350、そのうちIT関連の企業が20あり、来場者というより出展社同士での情報交換を活発に行うことができ、その後SESの情報交換等を続けている会社さんもあります。



来場者との商談件数は多くは無かったものの、ワールドソフトの扱い商品の紹介は一通りできたと思います。周りの出展社も弊社と同様に中小企業さんでしたが、他社に無い独自サービスまたは商品を持っている会社ほど来客数が多い様に見えました。ワールドソフトとしても、小さなものでも良いのでオリジナルなサービスを持ちたいと思いました。

初の展示会出展ということもあり、手さぐりで準備と運営を行いました。みなさんのご協力が無事終わることができました。

ありがとうございました。



# リテールテックJAPAN 2015

出展について

営業企画室 千葉 紀洋

2015年3月3日（火）から6日（金）までの4日間、東京国際展示場（東京ビッグサイト）にて開催された「リテールテックJAPAN（第31回流通情報システム総合展）」に初出展致しました。

181・団体、778小間の展示規模の中でワールドソフトのテーマは「クラウドソリューションとセキュリティ」とし、主な商材としてGoogle Apps、Office 365、Camcardのクラウドソリューションサービス、監視カメラ、顔認証システムFace IDのセキュリティ商材、飲食店様向けのMMAP（モバイルメニューアプリ）大きく6つの商材を打ち出しました。

4日間の展示会で来場者の方と商談、名刺交換する中で多くの来場者の関心はやはり防犯カメラや顔認証システムなどセキュリティに関するものだと感じました。

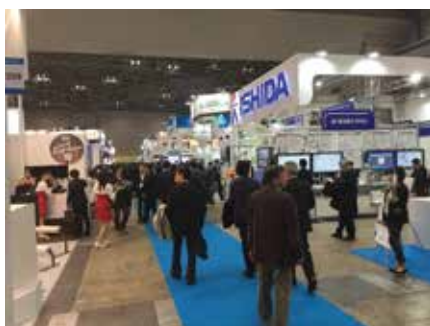
本展示会では同時にSECURITY SHOWも開催しており、高い注目を集め大手企業もSECURITYゾーンにおいて監視カメラを数多く紹介していました。その他企業商材についても、流通業向けのデジタルサイネージやPOPシステムとして来場者向け製品ではインタラクティブ機能、クーポン発券機能など販促効果や店舗の差別化に貢献するものやネット&リテールビジネスをサポートするECサイト構築（B to C、B to B）をはじめ、顧客管理、店舗管理、店舗連携、デザタルマーケティング、ECコンサルティングなどが紹介されており、実店舗様向けソリューションサービスが注目を集めていました。

また装飾においても各社非常に考えられており来場者を惹きつけるブースとなっていました。大手企業ではプレゼンターが用意され時間毎のプレゼンテーションやCIO、執行役員による講演なども開催し注目を集めており自社製品のデモンストレーションや大型ビジョンでの販促が数多く見られました。



ワールドソフト・イーエスとしては目黒区代表として出展させて頂き、私自身入社後すぐの展示会で勉強不足な部分もありましたが来場者にご紹介しながら商材を覚えることが出来、このようなスケールの大きい展示会で会社の代表としてブースに立たせてもらい非常に勉強になりプラスになりました。今後も同じような展示会がありましたら是非ご参加させて頂きたいと思っております。

4日間の展示会を無事に終え今後の営業に役立てると共に、出展のご支援・ご協力頂きました皆様に深く感謝申し上げます。



リテールテック JAPAN

# 2014年社員旅行 in帯広

を振り返って

奥山 勇志

皆様、こんにちは奥山です。  
この度、昨年の社員旅行についての社報記事を書かせて頂くことになりました。  
今回の旅行では出発組が3組にも分かれていて、かつ到着してからもチームによって巡る観光スポット等もそれぞれでしたので、幹事としましては非常にやり応えのあるものとなりました。  
それでは、簡単ではありますが社員旅行を振り返ってみたいと思います。

## 1日目（11月1日（土））

私は11月1日（土）出発の第3班（1、2班は前日の金曜に北海道入り）として9時前に帯広空港に到着しました。

外に出てみるとやはり空気がヒンヤリとしていましたが、思っていたよりは暖かくホッとしました。

空港まで十勝メンバーと前日入りされていた方々に迎えに来て頂き、パークゴルフ場へ。別の組ではゴルフを行っていたため、こちらも負けずにパークゴルフを企画しましたが、内心どうなることかと思っていたところ、想像以上に盛り上がり、白熱した戦いとなりました！

優勝は安定した試合運びを見せた辻本さんでした。

パークゴルフは大人だけでなく子供も一緒に遊べるスポーツであるため家族連れにもお勧めです。

まだ体験されたことのない方は北海道に来られた際にプレーしてみたいはいかがでしょうか？

パークゴルフの後は、開拓村でジンギスカンをいただき、これが絶品な上に量も多く、大満足でした！

次回帯広に来る際にも是非立ち寄りたいスポットの1つです。

その後の幸福駅では集合写真の撮影を行いました。駅員さんの帽子も貸してくれました（笑） 夜はゴルフ組の方々と合流し、この日のメインイベントとなるばんえい競馬観戦！

ワールドソフト・イーエスの協賛レースが開催されレース後は表彰式にも参加してきました。

また、井上社長とスタジオ出演もさせて頂き、貴重な経験となりました。

ばんえい観戦後はチャイニーズレストラン好（ハオ）にて初日の宴会。皆でこの日の出来事を振り返り、盛り上がりました。

初日が無事終わり幹事として一安心したことを覚えています。



## 2日目（11月2日（日））

2日目はフードバレーとかちマラソンからのスタート。

天候悪い中でレースとなりましたが全員が無事に完走することができました。

しかしながら今振り返ってもレース中は辛かったですね。

本来励ましになる応援も「残り5キロだよ！頑張れ！」という応援には「まだ5キロもあるのか！？」と厳しい現実を突き付けられ苦しみられました（笑） マラソン参加者の皆様、本当にお疲れ様でした。

夜は居酒屋「ひげちゃん」に全員集合し、ゴルフの成績発表、余興等々で楽しい宴会となりました。

二次会では初日もそうでしたが北の屋台にお世話になりました。

どこにいても料理とお酒がおいしく最高の時間を過ごすことができました。

最後に、今回の旅行では幹事を務めさせて頂き、当然ながら大変ではありましたが旅行後に参加して下さった皆様から「楽しい旅行だった！」と言って頂き、やってよかったと改めて思いました。

次回はおそらく幹事ではないと思いますが、また楽しい社員旅行となるよう 今回の経験を活かしサポートしていきたいと思っています。

皆様、次回も社員旅行楽しみにしていてください！



# SPECプレゼン大会2014

システム開発4 富永 周

Q. なぜプレゼン大会に参加しようと思ったのですか？

A. 普段行っている現場の業務だけでなく、何か別のことで会社に貢献したいと思ったからです。また、大学でも発表の機会は何度かあったため、自分のプレゼンテーションの能力を試したいという思いもありました。

Q. プレゼン大会で大変だったことは何ですか？

A. やはりプレゼンテーションの内容を練ることが大変でした。プレゼンテーションのテーマが自由だったのでテーマを決めることから悩みましたし、テーマが決まった後も興味を持ってもらうよう発表する、ただの紹介にならないようにする、など発表の仕方を見ると、プレゼンテーションの構成を決めるのにとても苦労しました。

また、それらの作業をする時間を確保することが難しく、現場での仕事もこなしつつ他のことをする大変さを学びました。

当然、私一人の力ではプレゼンテーションを作ることができず、朴さんのサポートを受け初めてプレゼンテーションを完成させることが出来ました。

他にも同じ現場の調布メンバー（柄沢取締役、鈴木さん、綿引さん）そして定例ミーティングでのリハーサルを見ていただき、改善点を挙げて頂いた社員の皆さん、この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

Q. プレゼン大会に出てどうでしたか？

A. プレゼンテーションを作るのは大変でしたし、発表するものとても緊張しましたが、多くの人に納得して頂けるプレゼンテーションを作ったり、大勢の前で発表したり、また他の人の発表を見ること、そして「現場の仕事もしつつ、他のことをする」ということ自体が、良い経験になりました。良い結果は出せませんでした、プレゼン大会に出て良かったなと思っています。



# 目標と目的

取締役 柄沢 亮一

会社は毎年売上目標を設定しています。また、社員個人も「Javaの勉強をする」などの目標を立てていますし、それぞれが参入している現場でも「障害を前年より20%削減する」などの目標を立てて日々の仕事をされていると思います。仕事以外でも、「英会話をマスターする」などの目標を立てて頑張っている人がいると思います。

こう見ると、私たちは何かと目標を立ててそれに向かって行動（努力）をしているように思います。何かの本で読んだことがあるのですが、人間には生まれつき目標を設定してそれを達成したいという欲求を持っているそうです。しかも、その欲求は人間だけではなく、鳥や魚やネズミなどの動物にもあるそうです。こんな実験結果が有って、ネズミの前にただ単に餌が山積みされた箱と、レバーを押さないと餌が出てこない箱を置くと、多くのネズミが何もしないでただ食べれば良いだけの平積みされた餌ではなく、わざわざレバーを押して餌を食べる方を選んだそうです。これはネズミに自分で餌を獲得して食べたいという欲求があるためだそうです。なので、宝くじが当たったら仕事しなくてもいいのに・・・と考えている人（私か？）はネズミ以下の生き物になってしまうので反省が必要です・・・。

欲求云々はさておき、目標を立ててそれに向かって努力することは必要で、それが無いと会社も発展しないし、個人のスキルも上がっていきません。しかし、ただ単に目標に向かって頑張れと言われても行動を続けるのは難しいですね。少しでも計画通り行かないと挫折してしまいます。そこで、目標と同時に「目的」が大事だと思います。何のために会社の売上を上げるのか、何のためにJavaの勉強をするのか、明確な目的を持つと、目標に向かって頑張れるのではないかと思います。年収を500万円にしたいから会社の売上目標を達成しようとか、Javaの開発をしたいからJavaの勉強をしよう、などといったことです。更になぜ500万円欲しいのか？（車を買いたいから）。Javaで何を開発したいのか（携帯のアプリを開発したい）といった自分のやりたいことを具体的に目的とすると、目標達成に向けて頑張れる気がします。そして、会社は目標を達成した社員に対して、少しでもその目的を叶えてあげることが必要だと思います。

最後になりましたが、今回、社報作成という目的に向かって努力された広報室の皆さん、お疲れ様でした。素晴らしい社報になっていることを期待しています。

社報miracleWORLD Vol.10製作スタッフ

大槻 紀雅  
朴 東顯  
富永 周  
前田 晃奨

スペシャルアドバイザー

井上 浩則

発行が半年遅れた事をお詫び申し上げます

発行日 2016年02月09日  
発行元 (株)ワールドソフト・イーエス  
発行所 (株)ワールドソフト・イーエス

<http://www.worldsoft.co.jp>  
[ws-newsletter@worldsoft.co.jp](mailto:ws-newsletter@worldsoft.co.jp)

